

# 稲・麦・大豆かわら版

～号外（出穂期予測編）～

令和6（2024）.7.5 発行  
栃木県塩谷南那須農業振興事務所  
経営普及部 0287-43-2318  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g55>

- ・ 水稻の出穂期：前年並みに早まると予測されます！
- ・ カメムシ対策：除草と薬剤防除を組み合わせ、被害を防ぎましょう！

## 1 出穂期予測

<前年並みに早まると予測されます！>

表 生育診断ほ調査結果

地域	品種	田植日	幼穂長 (7月5日時点)	予測される 出穂期	前年の出穂期
塩谷町	コシヒカリ	5月3日	5 mm	7月24日頃	7月23日
那須烏山市	コシヒカリ	5月2日	19 mm	7月20日頃	7月21日
さくら市	とちぎの星	5月12日	2 mm	7月28日頃	7月29日

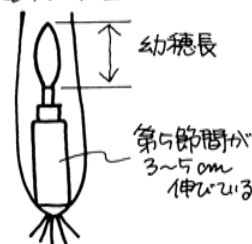
※出穂期：全茎の40～50%が出穂した日

（参考）コシヒカリ出穂前日数と幼穂長の関係

出穂前日数	30日前	25日前	20日前	15日前	10日前
幼穂長(mm)	0.2	0.8	4	17	73

※「新版安心イネづくり」より

カタハナイフで  
縦に割って図



## 2 斑点米カメムシ類対策

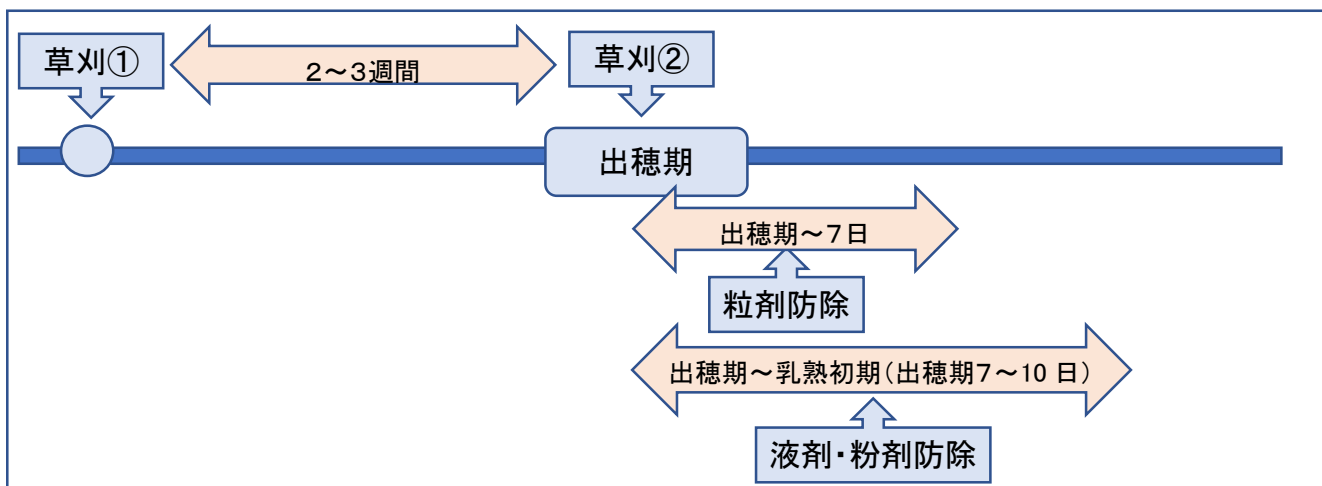


図 草刈り及び薬剤防除時期のイメージ

<斑点米カメムシ類対策は畦畔2回草刈りと出穂期後の薬剤散布！>

### (1) 水田周辺の除草

- ・ イネ科雑草は水田内への誘引源、幼虫の発生源、水田内へ侵入するための中継点となります。
- ・ ①水稻の出穂2～3週間前の草刈り  
+ ②水稻の出穂期頃の草刈り（草刈したイネ科雑草の出穂前）を行いましょ
- ・ 草刈りによるイネ科雑草の出穂抑制効果は最大3週間です。  
2回目の草刈りが遅れないようにしましょ
- ・ 出穂期10日前までに必ず1回は草刈りを済ませましょ

### (2) 薬剤防除

- ・ 穂揃い期に水田をよく観察し、斑点米カメムシ類を確認した場合は、薬剤防除を行いましょ
- ・ 粒剤：出穂期～出穂期7日後までに防除  
液剤・粉剤：出穂期～乳熟初期（出穂期7～10日後）に防除
- ・ その後も発生が多い場合は、7～10日間隔で1～2回の追加防除を行いましょ